電子入札システムで利用するソフトウェア (JRE7.0,8.0)の無効化手順について

電子入札システム端末を<u>電子入札以外に利用する場合の</u>セキュリティ対策として、JREの利用を無効化する 手順を以下に示します。

なお、JRE 無効化後に改めて電子入札システムを利用する場合は、JRE を有効化させることが必要ですのでご注意下さい。

※無効化、有効化作業の前には、必ず Internet Explorer を全て閉じてください。

①画面左下にある Windows の「スタート」ボタンをクリックする。

※【Windows 8.1、Windows 10 の場合】→[Win キー] + [X] で、各種設定画面へアクセス出来るタブが開く。

②「コントロールパネル」をクリックする。



③「コントロールパネル(クラシック表示)」内に、「Java」という名前の入った、アイコン

をクリックする。

- ※【Windows Vista】を利用中で、コントロールパネルの画面左側にある「クラシック表示」という文字の左 に「・」が付いていない場合は、文字部分をクリックし、「クラシック表示」に切り替えてください。
- ※【Windows 7、Windows 8.1、Windows 10】を利用中で、コントロールパネルの画面右上に「表示方法: カテゴリ」と表示されている場合は、文字部分をクリックし、「小さいアイコン」もしくは「大きいアイコン」のどちらかに切り替えてください。

④「セキュリティ」タブをクリックする。

◇Java コントロールパネルの画面 (JRE8.0 の場合)



⑤[ブラウザで Java コンテンツを有効にする]のチェックを外す。

※電子入札システムを使用する際は、チェックを入れてください。

	▲ Javaコントロール・パネル
	一般 更新 Java セキュリティ 詳細
5	プラウザでJavaコンテンツを有効にする(E)
	例外サイト・リストにないアプリケードョンのセキュリティ・レベル
	◎ 非常に高い// - 証明書が失効していないとを確認できる場合にかざれ 信頼できる認証局の
	証明書により識別されるJavaアプリケーションのみ実行を許可されます。
	⑥ 高(H) - 証明書の失効ステータスを確認できない場合でも、信頼できる認証局の証明書によ り識別されるJavaアプリケーションは実行を許可されます。

⑥[適用][OK]を押下する。

▲ Javaコントロール・パネル		X
一般 更新 Java セキュリティ 詳細		
ブラウザでJavaコンテンツを有効にする(E)		
御坊井 イレロフ レーシアンプラリケーション のわたっ ロテレ・レベロ		
MDF91F9XR2&07799 = 29200241994 700		
○ 非常に高(い) - 証明書が失効していないことを確認できる場合にかざり、信頼で 証明書により識別されるJavaアプリケーションのみ実行を許可されます。	きる認証局の)
◎ 高(H) - 証明書の失効ステータスを確認できない場合でも、信頼できる認証局	の証明書によ	
り識別されるJavaアプリケーションは実行を許可されます。		
例外サイト・リスト		
次に示すサイトから起動されたアプリケーションは該当するセキュリティ・プロンプトの後	に実行を許可	Iされま
9 o file:///C:/Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0_25/lib/ap 🔺		
file:///C:/Program%20Files%20(x86)/Java/jre1.8.0_25/lib/ap + サイト・ http://demo.ebid.cals-shiz.jp/	リストの編集(S)
セキュリティ・プロンプトの復元(<u>R)</u> 証	明書の管理()	<u>M</u>)
	通通	Ħ(<u>A</u>)

~以上~